



## 訓育部だより

教頭 佐々木 敬子

2022年も残すところわずかになりました。2学期はオンラインではなく対面で、また保護者の方にもご観覧いただいて行事を行うことができました。校内で新型コロナウイルス感染症が拡大することなく、全てを無事に終えることができましたのも、ご家庭のご協力があってのことと改めて感謝申し上げます。

今学期はたくさんの方にも学校に来ていただきました。中3・高2の平和学習の一環として自らの被爆体験を語っていただいた近藤紘子さん、高2の市民救命士講習を行ってくださった垂水消防署の方々、報道カメラマンとしてロシアの侵攻を受けているウクライナの惨状を見てこられた彦野公太郎さん、高3の総合学習でお話してくださった「シナピス」の松浦篤子さん、全校委員の防災企画をご指導くださった関西大学の小澤守先生、そして高3、高1の英語の授業をサポートしてくださった神戸市外大の先生と学生の皆様や高3と中1で交流を行ったカンボジアの先生方。それぞれ愛徳生のために準備をし、丁寧に関わってくださいました。また、今年度初めて行った中2の「トライやる・ウィーク」や高1の「職業インタビュー」では、多くの卒業生の協力をいただきました。特に高1のインタビューでは、直接話ができるように遠方から学校に来てくださった卒業生や、ご自分の職場の同僚を紹介してくださった上に、インタビュー当日に同席してくださった卒業生もいます。彼女たちの「誰かのために丁寧に心を尽くす」姿に、愛徳学園の「お勧め」のもと、良い行い、良い生き方を選ぶ姿勢が自然と身につけていると感じます。それと同時に、在校生の皆さんの真剣に聴く態度や素直さが、話をしてくださる方々の心を動かすのだとも思います。

話は変わりますが、日本チームの活躍に沸いたサッカーワールドカップでは、毎回日本のサポーターによる観客席のごみ拾いが話題になります。そしてこの行いについて海外の方が驚きと賞賛の気持ちを持って、日本の文化や国民性と関連づけて投稿した記事を目にしました。ある記事では「日本では子どもの時から学校の宿泊行事で、来た時よりも美しく、と指導される。」とありました。ここで私は中2の静修合宿を思い出しました。以前は到着してすぐに学校から持参したトイレトペーパーを設置するために、美化係と野外にあるトイレなどをまわっていました。そのときに、汚れていれば掃除をしました。そして最終日は、これも学校から持参した掃除道具や合成洗剤ではない環境にやさしい洗剤で、次に使う方々が気持ちよく過ごすことができるように、時間をかけて掃除をしました。（もちろん今の愛徳生も帰る前に「来たときよりも美しく」なるように掃除をしています。）「次に使う人への思いやり」の心を学んだ卒業生からは、「大学で授業後に黒板を消していたら、思いがけずお褒めの言葉をいただいた。」とか、「会議で使ったあとの椅子を整えていたら、驚かれた。」という話を聞きます。「誰かのために丁寧に心を尽くす」愛徳生の心をこれからも大切に育んでいきたいと思えます。

新しい年を迎えるこの冬休み、身近な人や遠くにいる人のことを大切に思い、心温まる良い時間をお過ごしください。

## 総務

夏の全校委員研修会で1学期の活動について見直しを行い、今期のスローガンにもある「主体性」を愛徳生全員が持つにはどうしたら良いのか考え、共有しました。総務は、各クラスで決めていた一日目標を中学部、高校部ごとの週目標へと変更し、各クラスの学級委員が目標を決める当番を担いました。また、「体育大会に向けて」「Study Support」「高3の先輩へのメッセージ」などのテーマに沿って自由にメッセージを書くことができる掲示板を設置し、他学年との交流や行事の活性化を図りました。

学園祭では、全校委員企画として「愛の伝わる写真」をテーマにフォトコンテストを行いました。全校生が自分の学年色の入った「愛の伝わる写真」を持ち寄ることで、それぞれのアイデンティティが輝く企画となりました。

また、2学期からは関西大学名誉教授の小澤守博士ご指導の下、震災メモリアルに向けて「安全とは何か」について考え、インタビューやアクティビティを行いました。学校周辺のハザードマップや映像作品を作成し、出来上がった作品は「若者が伝える災害の教訓」という兵庫県の企画に応募する予定です。

3学期は震災メモリアルや実施予定の小学校との交流行事などが控えています。愛徳学園の生徒全員が主体性を持って学園生活を送れるように、最後まで111期全校委員一丸となって取り組んで参ります。

## 美化

今学期も、清掃等、学校の美化活動にご協力ありがとうございました。今学期は汚物入れの名前を、清潔感を意識してClean Boxに変えました。ご意見をありがとうございました。10月に地域清掃ボランティアとして、通学路清掃を計画しましたが、残念ながら雨天のために中止となりました。参加予定だった皆さん、来年度も計画する予定なので、参加をよろしくお願ひします。学期末のモップ交換では、美化委員が持ってきてくれたモップがすでにかかなりきれいになっており、後の洗濯の作業がずいぶん短い時間でできました。何事も準備次第で、時間が短縮できたり、仕事が楽になったりすることを実感しました。今後も、自分たちの環境を良くすることで、そこで生活する人たちが心地よくできるよう、清掃等に励みましょう。

## 風紀

1学期に行っていた風紀チェック、立ち番を継続して行い、立ち番は、挨拶の声などについて「気持ちの良い一日のはじまりになるような挨拶を心がける」ように意識しました。

また、3学期には行事が数多くあるので、着帽や身だしなみなどにおいて、全校生徒が意味を考えて風紀面に向き合えるよう全校委員風紀が中心となって声を掛けたいと思えます。特に、最近髪の毛のくくる位置や、長さ、髪型などを風紀チェックを通してしっかり確認し、すっきりした髪型で学校生活を送れるようにしていきます。

## 奉仕

今学期も、親の日・お米の日にご協力くださり、ありがとうございました。9月から11月までの集計結果ですが、親の日の募金が60,512円、お米の日のお米が75.5kgとなりました。募金は各国の里子のもとへ、お米は垂水教会に寄付させていただきました。また、ウクライナへの募金は27,553円でした。ご協力ありがとうございました。

また、クリスマス献金では、165,345円の寄付が集まりました。例年通りに日本ユニセフ、カリタスジャパンなど、約20の団体に寄付させていただきます。オールメルも含め、さまざまな奉仕活動へのご協力、心から御礼申し上げます。

奉仕活動は、私たちの里子について、また、世界が抱えている問題について調べ、弱い立場におかれている人々について知り、私たちにできることを考え、心を込めて行っています。来学期も引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 体育文化

今学期は文化体育に関する行事と部活動の活性化にむけて取り組みました。

9/15(木)にグリーンアリーナ神戸で実施した体育大会は、3年ぶりに小中高合同で行いました。9月に入ってから前日まではエントランスにカウントダウンの掲示や中学ダンスの練習の様子などの写真を掲示して雰囲気盛り上げる工夫をしました。当日は各学年が団結して競技に取り組み、全校生が達成感を味わい笑顔あふれる1日になりました。中高の優勝は高2(60回生)、準優勝は高3(59回生)でした。

11/2(水)の学園祭では、文化部の活動や教科の取り組みの展示発表と吹奏楽部の演奏やダンス、ファッションショーなどのステージ発表がありました。文化体育は舞台発表の有志企画の準備と当日の司会を担当しました。お互いに普段はなかなか見る機会が少ない文化部の取り組みの様子を知ることができ、充実した時間になりました。

12/12(月)に文化体育主催の「学年対抗！綱引き大会」を仲間との親睦を目的として、全学年と対戦するリーグ戦方式で行いました。体育委員を中心にどの学年も仲間と一致団結して力いっぱい綱を引く姿が見られ、全校生で楽しいひと時を過ごすことができました。

また、部活動の活性化にむけて、各部の部長から「部活動で工夫していることやうまくいっていること」と「困っていることや改善したいこと」について出してもらいました。今後、顧問の先生方と相談しながら、他の部のよい取り組みを参考にして各部の改善の方法を考え、3学期も充実した活動を続けていけるように進めていきたいと思えます。



## お知らせ

★冬休み中の登校は8時以降可、最終下校は、16時半です。

★「冬休み中の注意」(別紙)について、ご確認をお願い致します。

★休暇中、登下校の際には1Fエントランスで登校簿に記入するようになっております。保護者の方も、面談等で来校されました際には、来校簿にご記入下さいますようお願い致します。

★登校禁止期間は12/29(木)～1/4(水)です。緊急時の連絡のみ 下記のメールアドレスにご連絡をお願いします。必ず、件名に学年(中高)、生徒氏名、保護者氏名を記入してください。

【メールアドレス】 kinkyu@aitokugakuen-h.ed.jp

★3学期の始業式は1月10日(火)です。上靴や名札・校章などを忘れずに、身だしなみを整えて新しい学期をスタートしましょう。



